



(日経クロージャー2015年3月6日号)

全国第6位

*全国「介護・高齢化対応度」調査

(aene2014年7月号)

全国第1位

*主婦が幸せに暮らせる街

(日経クロージャー2014年2月3日号)

透明度全国第3位

*全国都市経営革新度調査

(AERA2013年10月28日号)

関東地方総合ランキング第1位

*災害に強いまちランキング

この間のまちづくりの成果について
様々な視点で評価をいただきました。

各種スポーツ団体、シニアエーション団体などの会長、顧問を歴任。地域活動も積極的に行っています。

知力、気力、体力とも充実した働き盛りです!!

●平成24年、市長選に当選

●5期17年勤める

●平成7年神奈川県議会議員選挙に当選し、以降4期16年間藤沢市議として地道に活動する

●初当選する

●昭和54年4月藤沢市議会議員選挙に29歳で

●卒業後民間会社に勤める

●市立大道小から藤が岡中を卒業後、県立平塚

●江南高を経て早稲田大学に学ぶ

●藤沢駅前で生まれる

●昭和25年1月3日、父清治、母米子の長男として

鈴木つねおの歩んだ道

鈴木つねお

素敵な藤沢を進めます。みんなで未来にGO!



みんなで創る未来
郷土愛あふれる藤沢を育もう



藤沢市の次の4年間も、経験豊かな

鈴木つねお

にお任せください！

市政を進めるにあたっては、安心できる子育てや健康でいきいきとした暮らしの環境を整えるためのサポートを行い、伝統・文化を通して郷土愛を深め、市内産業の活性化とさらなる観光振興を推進し、もっと「住みたい街」となれるよう、5つのテーマから街づくりに取り組みます。

みんなで未来にGO!

1 オリンピック開催と観光振興のふじさわ

- 市民が一体となって参加し、楽しみ、誇れるオリンピック開催を
- 片瀬江ノ島駅周辺のリニューアルと新たな観光資源の創出
- さらなる観光客誘致を進め、5年後には年間2,000万人へ
- 「キュンとするまち藤沢」の発信による藤沢ブランドの知名度アップ
- 藤沢駅周辺の魅力的な再生による活性化の推進

オリンピック・セーリング競技開催!



2 安心安全子育てサポートふじさわ

- 「待機児童ゼロ」実現、放課後児童クラブの増設、小児医療費助成を拡充
- 新たな奨学金創設と「子どもをいじめから守る条例」による対策の充実
- 「バックアップふじさわ」の強化、児童生徒への学習支援の拡充
- みんなが支え合う地域の窓口づくりと、「まちのコンシェルジュ」の新設
- 防犯と安全のための環境整備と防犯カメラの増設支援

待機児童ゼロ！子育てサポート!



4 文化・芸術、郷土愛育むふじさわ

- 藤沢の歴史、文化、自然を守る心を、子どもたちに伝える取り組みを推進
- 「ふじさわ宿交流館」を中心とした「街なみ継承地区」の再活性化
- 市民の文化・芸術活動をサポートし、市民会館等「文化ゾーン」の整備
- これまで育んだ「平和」「人権」の意識を高める取り組みを推進
- 市民と協力して4年で40カ所を目標に「地域の縁側」を整備

藤沢の文化発信 郷土愛の醸成



3 健康いきいきサポートふじさわ

- 少子超高齢化社会への市政デザインを描き、総合的に取り組みを推進
- 利用者と家族の意向に寄り添う、安心出来る医療・介護の仕組みづくり
- 障がい者福祉、認知症サポートの推進と、バックアップ体制の整備
- みんなが安心して暮らせる、藤沢らしい地域包括ケアシステムづくり
- 健康増進を目指し、スポーツを楽しむ北部での新たな拠点の検討

地域包括ケアシステムで 高齢者をサポート



5 みんなで目指そう、「住みたい街」ふじさわ

- 「健康と文化の森」地区の、新たな街づくりやいすみ野線延伸を推進
- 公民館の建替えを中心とした村岡地区等、13地区の街づくりを推進
- 地震や津波、洪水などから市民を守る災害対策のさらなる充実
- 市内産業の活性化と都市農業や水産業の継続的な振興を推進
- 透明度の高い市政運営、健全財政の維持、市民サービスの一層の充実

いすみの線延伸を目指す



自転車空間の整備



公民館建替えリニューアル



災害対策を充実



美しい藤沢の景色と、それに根ざした藤沢の心。オリンピックにより市民が誇れる新たな1ページを刻めるように頑張ります。



郷土愛を育むためには、地域に根ざした行事を大切にすること。文化はそのための土壌を豊かにしなければ、育むことは出来ません。



少子超高齢化社会を、みんなで支え合って乗り越え、健康長寿日本を目指します。